平成28年度　第1回大阪府立図書館指定管理者評価委員会

日時：平成28年6月28日　10時30分～12時00分

会場：中之島図書館別館　多目的スペース３

議題（１）委員長の互選・副委員長の指名

　明定委員が委員長に選出され、江本委員が副委員長に指名されました。

議題（２）委員会の公開・非公開等について

　大阪府立図書館指定管理者評価委員会は公開することに決定。

議題（３）平成28年度大阪府立中央図書館指定管理運営業務の評価等について

（委員からいただいた意見）

○　評価をする際に、指定管理者の評価＝施設所管課の評価とならぬよう工夫をすべき。目標値としては、指定管理者がたてたものではなく、所管課として求める数値を挙げた方がよいのでは。

　　　⇒　目標値については、指定管理者から提出を受けたものを施設所管課として判断したものである。

* 中之島図書館と同じく総入館者数の目標設定を行うべきでは。

⇒　中央は中之島と指定管理者に求める業務内容が違い、直営部分が担う利用者サービスの比重が大きいため、総入館者数は目標値として設定せずに参考指標としている。

指定管理運営業務評価票は別紙（案）のとおり確定。

議題（４）平成28年度大阪府立中之島図書館指定管理運営業務の評価等について

（委員からいただいた意見）

* 情報発信プランの目標値について、たとえば、メルマガ等であれば、イベントやガイドツアーの度に発信すれば、もっと増やせるのでは。

⇒　指定管理業者は、もともと施設管理をしていた事業者で情報発信等については弱いところ。今年度の目標値としては、評価票に挙げた数値で行きたい。イベント・ガイドツアーの度にメルマガを配信するというのは、取り入れるよう指定管理者に伝える。

○　指定管理者の目標値とは別に、所管課としての目標値を挙げて評価する方がよい。

⇒　指定管理者を選定する際、募集要項で府が求める水準をあげ、その水準で提案されている。中之島図書館の多目的スペースの貸出は今年度から始まった事業でこれから認知してもらうという段階。今年度の目標値としては評価票にある数値とし、徐々に上げていければと考えている。

○　多目的スペースの利用方法として、ビジネス支援室のデータベース等を売りにしたシェアオフィスとして貸し出せば、単価も高く設定でき、需要もあってよいのでは。

○　コンシェルジュの配置や物販等の図書館や中之島エリアの魅力発信について評価の指標に入れてはどうか。

指定管理運営業務評価票について、Ⅱに図書館及び中之島エリアの魅力の向上に関する評価基準を追加し、修正案をメールにて各委員に報告する。